

(旧) 県民交流広場 全県オフィシャルホームページ 掲載記事 掲載コンテンツ: リレーコラム 掲載時期 平成 28 年 2 月 - -マ 県民交流広場事業の取組みから 支え合う地域・活力ある地域づくりを目指して 新温泉町浜坂北小学校区 浜坂自治区 区長 中澤 典男

浜坂北小学校区は、新温泉町の日本海側に位置し、浜坂自治区(38 町内会)及び4地区からなる約1900世帯の町内で最も多い世帯数を有する校区です。

山陰海岸ジオパークエリアの多彩な海岸 美をはじめ豊かな自然に恵まれ、夏の海水 浴、キャンプ、花火大会、冬のカニすき等々、 年間を通して県内外から多くの観光客が訪 れます。全国一の水揚げ量を誇るホタルイ カ漁、カニ漁も全国有数の水揚げ量を誇る



など、豊かな水産資源に恵まれ、民宿や水産加工業も盛んな地域でもあります。

平成 23 年 4 月から県民交流広場事業の補助を受け、コミュニティ拠点の整備をはじめ、 地域住民の交流と地域の活性化を目指して各種事業を推進してまいりました。

今後もこの交流事業をより発展させるため、将来は地域特産品の開発を学生たちの知識、 知恵をいただいて見いだすつもりで現在まち協と学生たちと共にプロジェクトを立ち上げ たところです。

1 安全安心な地域づくり事業

地域住民の安全なくらしと共助の意識を高めることを目的として、自主防災の観点から、毎年防災訓練や先進地視察研修等を実施してきました。

(1) 平成 25 年 5 月、浜坂自治区モデル自主防災訓練

浜坂自治区「秋葉台町内会」住民参加による総合的な自主防災訓練の実施

[避難訓練、無線機使用による通話訓練、要援護者救出搬送訓練、消防団ポンプ車放水訓練、消火訓練、炊き出し訓練、講演会]の内容で行われました。「習うより、慣れろ」で、繰り返し訓練を行うことによって、いざというときにスムーズな行動がとれるようにしていきます。他の町内会でも消火訓練を定期的に実施したり、新たに取り組もうとする町内会など、徐々にこうした自主防災の動きが高まってきています。

(2) 平成 25 年 11 月、浜坂自治区防災講演会・図上訓練

各町内会会長並びに町内防災組織の情報班の参加により、ひょうご地域防災サポート隊代表の伊藤道司氏の「災害時における情報班のあり方」の講演を聴き、その後、テーブル毎に8班に分かれて、資料をもとに意見を出し合い、各町内会の避難場所や消火栓の配置場所の確認等の図上訓練を行いました。日頃の備えや近隣の協力について学ぶよい機会となりました。

(3) 平成 26 年 11 月、浜坂自治区救命救急法・消火栓操作法訓練

各町内会会長並びに救護班・消火班の参加により、美方広域消防本部職員を講師に招き、 救命救急法訓練、AED操作実習と消火栓操作法を体験しました。消火栓操作法訓練では、 参加者が各班に分かれホースの伸ばし方や連結の仕方の模範操作の後、全員が実際に放水を 体験しました。貴重な体験となりました。

(4) 自主防災先進地視察研修

○平成25年10月、 佐用町 久崎地区視察

平成21年8月9日の台風9号で甚大な水害被害を受けた同地区 「防災ツーリズム」の方の現地案内や町企画防災課長の災害状況や 復興の説明を受けました。

町行政は復興のため、計画策定、災害の検証、コミュニティの強化 〔中でも自主防災の組織の充実と育成事業や防災体制の強化 (企画防災課の設置)〕等々、災害に強い町づくりに邁進している様子が 伝わってきました。

○平成27年10月、南あわじ市福良地区視察

近い将来に発生するであろうと言われている南海地震に備えて、 行政・地域が連携をとりながら様々な防災・減災対策を進めており、 市危機管理課主事と福良地区自治会長さんから防災対策の取組を 伺いました。地域での共助を大切に、『地震が起きたら、まず避難』、 『まず、高いところに避難』することを住民に周知し、啓発を図っている。 命を守るために、地域ぐるみで継続的な津波防災の取組を進めて いきたいとの強い決意のお話を伺い、有意義な研修となりました。

2 伝統文化の継承事業

同地区伝統行事として、毎年8月15日に「物故者(初盆)追善供養慰霊祭並びに盆踊り」 事業を実施しています。当日は、朝から盆踊り櫓の組み立てや慰霊祭の準備に取りかかりま す。毎年地域の多くの方々が慰霊祭にお参りされます。また、引き続きの盆踊りの輪にもた くさん加わっていただき盛大な盆踊りとなっています。今後とも伝統文化の灯を守り、地域 の夏の風物詩として取り組んでまいります。

地域の伝統文化や行事を大切にしながら、地域の交流をさらに深め、安全安心なくらしと 地域の活性化を目指して、住民の皆さんの協力を得ながら、これからも地域諸事業に取り組 んでいきたいと考えています。